

平成14年度実績値総括表

■ 取組の目標及び実績

項目	細項目	目標(平成18年度)	項目	単位	12年度	13年度	14年度	12年度比(%)	削減率(%)
1 財やサービスの購入に関する取組	(1) 用紙類の購入	(コピー用紙) 古紙配合率100% 白色度70%以下	全体に対する左記の目標を満たす用紙の購入率	%	23	68	97		
		(印刷物等) 古紙配合率70%以上 白色度80%以下			9	70	87		
	(2) 低公害車の導入	(購入する車両の) 50%以上			低公害車 4台(累計)	購入車両3台のうち 低公害車1台	購入車両3台のうち 低公害車1台		
2 財やサービスの使用に関する取組	(3) 環境保全型製品(エコ商品)の購入	(購入物品の) 60%以上	全体に対するエコ商品の購入率	%	エコ商品購入の指定なし	100	96		
		(1) コピー用紙の使用量	30%削減 ※1	t/年	25.5	20.3	15.2	59.6	40.4
	(2) 水道使用量	10%削減 ※1	万m ³ /年	6.8	6.0	5.2	76.0	24.0	
(3) 電気使用量	事務(単位面積当たり) 10%削減 ※1	事務	万kWh/年	283	278	277	97.9	2.1	
				施設 ※2 10%削減 ※1	施設	万kWh/年	1,259	1,127	1,107
	(4) 燃料使用量	公用車 10%削減 ※1	ガソリン	k l/年			46.8	42.4	39.3
			軽油	k l/年	4.2	4.0	3.9	92.8	
			天然ガス	km ³ /年	1.7	1.9	1.8	107.8	
	船舶 10%削減 ※1	重油	k l/年	272	186	201	73.9	14.9 ※3	
		軽油	k l/年	72	74	93	129.9		
	(5) ガス、石油等の燃料使用量	(単位面積当たり) 10%削減 ※1	ポンプ用 重油	k l/年	70	63	76	108.6	-8.6 ※4
					重油	k l/年	21	15	14
			空調用等	都市ガス	万m ³ /年	7.0	6.5	5.9	84.9
LPG				m ³ /年	733	673	429	58.5	
灯油	k l/年	1.5	1.4	1.6	102.0				
3 廃棄物に関する取組	(1) 廃棄物の減量化	(廃棄物の量) 25%以上削減 ※1	廃棄物排出量	t/年	8.3	7.8	7.6	91.6	8.4
		(可燃ごみの量) 30%以上削減 ※1	可燃ごみ排出量	t/年	7.1	6.5	6.5	91.5	8.5
4 建築物の建設及び土木工事等に関する取組	(1) 工事副産物の再利用率	(建設発生土) 100%		%	100	100	100		
		(コンクリート塊、 7スファルト・コンクリート塊) 100%		%	100	100	100		

※1 平成12年度の値に対する目標とする。

※2 施設とは、コンテナクレーンや道路照明などの事業用施設をいう。

※3 CO₂換算値の削減率とする。

※4 増加の要因は、ポンプ設備の稼働増によるもの。

温室効果ガス（CO₂換算量）排出量について

■ 温室効果ガス排出量の年度比較

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	削減率※1
	トン/年	トン/年	トン/年	%
電気・燃料の使用	5,915	5,380	5,321	10.0
自動車の運行 船舶の航行	1,078	833	918	14.8
計	6,993	6,213	6,239	10.8

■ 平成14年度 事務・事業別温室効果ガス排出量の内訳

活動内容	温室効果ガス排出量（トン/年）				削減率※1 （%）	増減理由等	
	種類	12年度	13年度	14年度			
燃料の使用	ポンプ用	A重油	194	175	211	※2 -8.6	ポンプ設備の稼働増により増加した。
		A重油	59	41	37		-
	空調用等	都市ガス	150	140	126	※2 15.8	14年度から、ポートプラザビルの空調が電気になり減少した。
		LPG	4	4	3		14年度に新金城丸がオール電化になり減少した。
		灯油	4	3	4		-
	小計		411	363	381	-	
電気の使用	事務	1,010	993	989	※2 2.1	ポートプラザビルの空調が電気になったにもかかわらず、職員の削減努力により若干減少した。	
	施設	4,494	4,024	3,951	12.1	-	
	小計		5,504	5,017	4,940	-	
自動車の運行	ガソリン	112	100	94	-	全体的に利用が減少した。	
	軽油	11	11	10	-	-	
	天然ガス	3	4	4	-	-	
	小計		126	115	108	14.7	
船舶の航行	軽油	191	197	248	-	港務艇（ホトブナゴヤ2）の運行回数が増加したため。	
	A重油	761	521	562	-	13年度は、タグボートの修理、売船に伴い補油の減少があった。14年度より一隻体制。	
	小計		952	718	810	14.9	
温室効果ガス排出量 （CO ₂ 換算量）			6,993	6,213	6,239	10.8	

※1 平成12年度実績値に対する削減率

※2 単位面積あたりの削減率